

横浜グリーンエキスポ「みんなでつくる横浜市出展」 9月も展示制作ワークショップを実施します

横浜市は、横浜グリーンエキスポにおいて、「世界の明日を、みんなでひらく。」をコンセプトとし、「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を出展します。7月より、多くの市民の皆さまと共に創り上げていく「みんなでつくる横浜市出展」をスタートしました。今回、9月に実施する「建物空間を活用した発信拠点」ライフスタイル・ゾーンのシンボル展示のワークショップをお知らせします。

1 展示制作ワークショップの概要

シンボル展示「服」の制作ワークショップ②

【日時】9月26日(土)～9月27日(日) 10:00～17:00

【会場】象の鼻テラス(同日開催イベント「[めぐる布市](#)」内で実施)

【対象】ミシン操作が可能な方(経験不問)

【定員】なし

【募集】申込不要(混雑状況によりご参加いただけない場合があります。)

【内容】テキスタイル(布地)のつなぎ合わせ



めぐる布市の詳細は[めぐる布市 WEB サイト](https://applique.morinooto.jp/)(<https://applique.morinooto.jp/>)をご覧ください。

【連携】認定NPO法人森ノオト・めぐる布市(STYLE100 #025)×^{やないほら}矢内原 ^{みつし} 充志氏(制作・ディレクション協力)

2 前回ワークショップの様子

シンボル展示「服」の制作ワークショップ①

【日時】7月30日(木)～8月2日(日)

10:00～16:00(最終日は15:00 終了)

【会場】アートフォーラムあざみ野

(同日開催の「めぐる布市」内で実施)

【内容】布地へのミシンステッチ

【参加者数】当初想定の200名を大幅に上回り、
延べ400名以上にご参加いただきました。



【裏面あり】



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 「建物空間を活用した発信拠点」 ライフスタイル・ゾーンのシンボル展示について

地球一個分の暮らしを目指した「STYLE100」の取組から、「象」「服」「花」を題材とした、高さ約4mの大型展示を、市民の皆さまと共に創り上げます。



古布をつなぎ合わせた
巨大な服

伐採竹や廃材でできた
巨大な象

廃棄花を活用した
フラワーコンポスト

4 横浜グリーンエキスポにおける横浜市出展について

【会場内位置図】



①建物空間を活用した発信拠点

環境にやさしい行動を実践するための「気づき」と「きっかけ」を提供する体験型の展示施設

ライフスタイル・ゾーン

身近な暮らしの中で、環境に優しい行動のきっかけを体験できるゾーン

フューチャー・ゾーン

企業の先進技術と横浜の未来を体験できるゾーン

②フィールドを活用した活動拠点

会場最大級 10,000 m²の環境体験型フィールド

ウェルカム・ゾーン

市内産植物を活用し、圧倒的な華やかさでおもてなしするゾーン

アクション・ゾーン

イベントやワークショップの開催や、生物多様性と暮らしとの関係を学び・再発見するゾーン

フューチャー・ゾーン

生物多様性や資源循環に配慮した環境にやさしいガーデンゾーン

【取材申込】

当日の取材・撮影を希望される場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先		
GREEN×EXPO 推進課 担当 課長	幡野	Tel 045-671-3787



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

